

《再生医療への貢献、独自のプラズマ技術で細胞培養の効率化》

泉工業株式会社

容器内壁のみに**プラズマ処理**を実現!!

ipsolon イプソロン  
Izumi Plasma Solution

特許第 5785650 号

独自技術!!



小型卓上  
タイプ!

簡単操作!

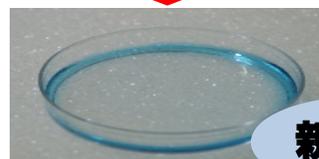
優れた  
均一処理!

再生医療の発展に貢献します!!

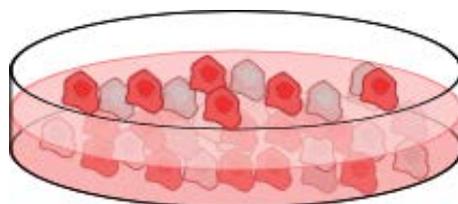
【PSシャーレ】



プラズマ処理



親水化



- ・培養効率 UP!
- ・細胞接着 UP!
- ・コーティング特性 UP!



各種容器対応可能!!

## 事業ビジョン・コンセプト

当該事業のコンセプトは『**プラズマで新しい機能と価値の創造**』です。

当社は創業から金属加工業を35年行っている中小企業ですが、企業理念にある『すべての人々に豊かな生活と幸せを提供』『地域社会の繁栄と発展に貢献』に立ち返り、自社製品でより直接的に社会貢献をと考え、約10年前から無限の可能性を秘めた**プラズマ**に着目し研究を進め、**独自のプラズマ処理技術**を開発しました。

そこで、この技術を最大限に活かし、プラズマで新しい機能と価値を創造出来る『**再生医療への貢献**』を全く異業種である当社が目指します。

## 事業概要

### ① 製品・商品・サービスの概要

当社、**プラズマ処理装置『IPSOLON (イプソロン)』**の特徴は

- ・小型卓上型でコンパクトサイズ
- ・簡単操作、電子レンジ感覚で誰でもプラズマ処理が可能
- ・独自特許技術『**内壁プラズマ処理**』を搭載し、1台で平面、容器内壁などの均一処理が可能

再生医療での細胞培養に使用される培養容器(シャーレ、マイクロプレートなど)の表面状態は培養効率の重要なファクターであり、IPSOLONでは培養容器の内壁表面改質(親水化処理)が簡単に行えます。

### ② 顧客セグメント・市場特性

再生医療は実用化に向けて、盛んに研究、開発が行われており、細胞培養の効率化、スケールアップは重要な課題です。プラズマ処理装置『IPSOLON』のターゲット顧客は再生医療研究、開発の企業、大学、川上産業である培養容器メーカー、足場材・培地メーカー。更に再生医療実用化段階には、大量な細胞培養が必要とされる為、自動培養装置メーカーや、臨床での活用に欠かせない検査器材メーカーもターゲット顧客になります。

### ③ 提供する価値

培養容器内壁への均一なプラズマ表面改質技術により

- ・再生医療における細胞培養効率アップ、培養スケールアップ
- ・培養容器内壁に必要な高価な足場材コーティング特性アップ。コーティング量削減
- ・培養容器内壁表面に新しい機能(親水化、官能基化)を均一に付与し、高機能、高品質容器  
⇒再生医療の発展に貢献します。

### ④ 特長(新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性)

内壁処理技術(特許)を搭載した国内唯一のプラズマ処理装置であり、現在までも再生医療関連の大手企業2社に特許技術が認められ、導入して頂いた実績もあり、さらなる展開を計画しています。又、神奈川県ヘルスケア・ニューフロンティアで強く推進する『再生・細胞医療』の産業化にも大きく貢献できる事と確信しています。

## 今後の課題と対策

マーケットでの認知度不足、訴求力が直近の課題。協力企業との共同出展など展示会出展数を増やすと共に、多くの方々に周知出来る様に活動を加速していきます。同時に、細胞培養実証データを増やすため、大学との共同研究を進め、マーケットへの訴求力を高めていきます。

泉工業株式会社

代表取締役

塩脇 勝実

<http://www.izumikg.co.jp/>

e-mail

[info@izumikg.co.jp](mailto:info@izumikg.co.jp)

〒252-1108

綾瀬市深谷上 8-4-3